

貸借対照表

(平成 21年 2月 28日現在)

株J・スタッフ

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	617,621,574	流 動 負 債	352,378,755
現金及び預金	3,166,369	未 払 金	306,779,181
貯 蔵 品	156,463	未 払 法 人 税 等	12,600,000
前 払 費 用	8,638,258	未 払 消 費 税 等	28,306,801
繰 延 税 金 資 産	2,969,725	預 り 金	1,992,773
親会社短期貸付金	292,718,366	賞 与 引 当 金	2,700,000
未 収 金	309,972,393	負 債 合 計	352,378,755
固 定 資 産	30,619,308	(純 資 産 の 部)	
有形固定資産	9,035,741	株 主 資 本	295,862,127
店 舗 造 作	6,913,117	資 本 金	50,000,000
什 器 備 品	1,922,563	利 益 剰 余 金	245,862,127
車 両 運 搬 具	200,061	利 益 準 備 金	5,750,000
無形固定資産	10,406,392	別 途 積 立 金	182,000,000
ソ フ ト ウ ェ ア	9,460,218	繰 越 利 益 剰 余 金	58,112,127
電 話 加 入 権	946,174		
投資その他の資産	11,177,175	純 資 産 合 計	295,862,127
投 資 有 価 証 券	1		
繰 延 税 金 資 産	313,814		
差 入 保 証 金	10,863,360	負 債 及 び 純 資 産 合 計	648,240,882
資 産 合 計	648,240,882		

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

店 舗 造 作 旧定額法

什 器 備 品 旧定率法

車 輜 運 搬 具 旧定率法

②無形固定資産 定額法

ソフトウェア自社利用分について、社内における利用可能期間(5年間)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員および使用人兼務役員に対して支給する賞与に充てるため、将来の支給見込額のうち当会計年度負担相当額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表の注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 5,645,593 円

(2) 関係会社に対する金銭債権債務

関係会社に対する短期金銭債権 494,537,796 円

関係会社に対する短期金銭債務 88,916,523 円

3. 損益計算書の注記

(1) 関係会社との取引高

売上高	2,573,111,254 円
仕入高	962,190 円
販売費及び一般管理費	15,508,353 円
営業取引以外の取引高	20,451,207 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

剰余金の配当に関する事項

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額(円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年5月23日 定時株主総会	普通株式	20,000,000	200	平成20年 2月29日	平成20年 5月26日

5. 税効果に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

投資有価証券	214,627 円
賞与引当金	1,126,980 円
未払法定福利費	142,619 円
未払事業税	1,126,980 円
給与計算ソフト経費処理分	285,084 円
一括償却資産 他	387,249 円
繰延税金資産合計	3,283,539 円

6. リース契約により使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している車両、電子計算機等があります。

7. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 2,958 円 62銭
(2) 1株当たり当期純利益 365 円 44銭

1株当たり当期純利益の算定上の基礎は次の通りであります。

損益計算書上の当期純利益	36,544,199 円
普通株式に係る当期純利益	36,544,199 円
普通株式の期中平均株式数	100,000 株

8. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。